

令和5年度 設備設計1級建築士 法適合確認 短期合格必勝コース【日曜コース】日程表

既に終了している日程についても、来校のうえ補講での視聴が可能です。詳細は、各校にお問い合わせください。

●設備設計1級建築士 必修項目習得講座（令和5年） 講習時間4.0h

回数	日程	時間	科目	項目	学習システム	学習内容・到達目標	添削指導
1	12月下旬より 本講座開講まで 繰り返し学習	1.0h	法適合確認1	空調・換気設備	法適合確認、O×トレーニングをもとに重要ポイントを学習 + 各項目の最後に演習テストで、理解度を確認 + 演習テスト解説講義で出題のポイント	空調・換気設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	必修項目習得講座での添削指導はありません。
2		1.0h	法適合確認2	給排水衛生設備		給排水衛生設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
3		1.0h	法適合確認3	電気設備		電気設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
4		1.0h	法適合確認4	輸送設備		輸送設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	

●設備設計1級建築士 法適合確認 対策講座（令和5年） 講習時間 22.0h

問題集解説講義(法適合確認)

回数	日程	時間	科目	項目	学習システム	学習内容・到達目標	添削指導
—	修了考査まで繰り返し学習	6.0h	法適合確認	過年度本試験問題	本試験問題を年度ごとに解説	本試験問題の理解度の向上を図る	—

5	7/16(日)	4.0h	法適合確認5	答練(空調・換気設備) 答練(給排水衛生設備)	オリジナル答練問題を用いて、項目ごとに問題演習 + 解説講義で法適合確認のチェックポイントを整理	制限時間を設けて実戦形式で空調・換気設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	答練の添削 + 宿題課題の添削
6	7/23(日)	4.0h	法適合確認6	答練(電気設備) 答練(輸送設備)		制限時間を設けて実戦形式で給排水衛生設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する 制限時間を設けて実戦形式で電気設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する 制限時間を設けて実戦形式で輸送設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	
7	9/10(日)	4.0h (法適合考査2.0h+解説2.0h)	法適合確認7	模擬考査2	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 + 解説講義で採点のポイントを確認	当年度講習会テキスト、本番と同じ体裁の答案用紙を用いて、本番と同じ時間(法適合確認2時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、本番までに克服する	模擬考査の添削 + 宿題課題の添削
8	9/24(日)	4.0h (法適合考査2.0h+解説2.0h)	法適合確認8	模擬考査3	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 + 解説講義で採点のポイントを確認	当年度講習会テキスト、本番と同じ体裁の答案用紙を用いて、本番と同じ時間(法適合確認2時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、直前期に確認すべきチェック箇所について最終確認を行う	模擬考査の添削

※1 講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

8月下旬～9月中旬（連続する3日間）
（公財）建築技術教育普及センター講習受講

10月下旬(予定)
設備設計1級建築士講習 修了考査